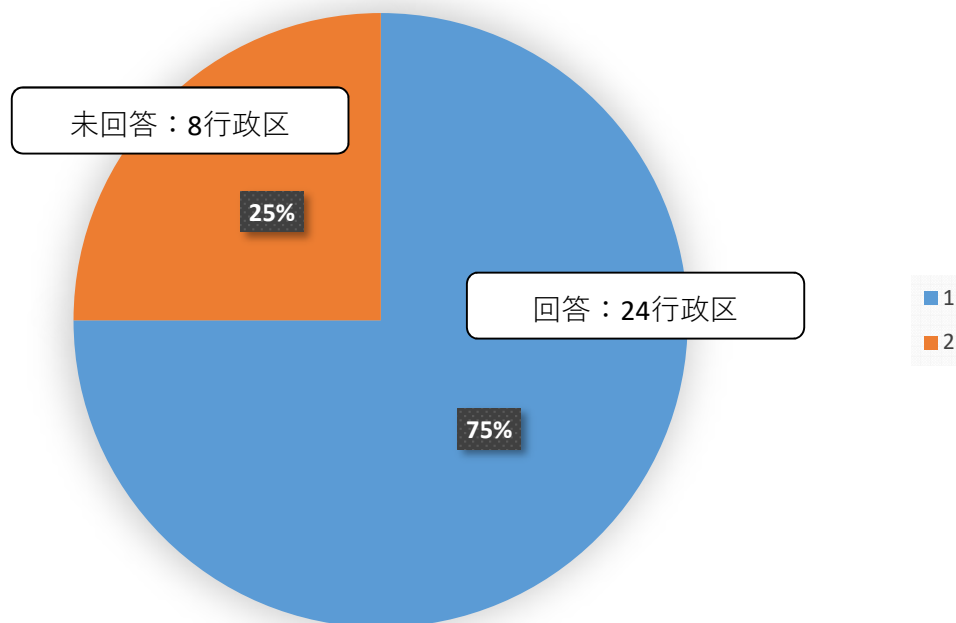


問 1

行政区の名称を教えてください。



◆その他の意見

◆考察

○全32行政区のうち、24行政区（75%）の回答を得た。

問2 行政区費（均等割、1戸当たり月額）を教えてください。

●均等割額

範囲：2,000円/年・戸 ～ 15,000円/年・戸

平均額：7,250円/年・戸（回答数：6行政区）

●一般の額

範囲：500円/月・戸 ～ 1,083円/月・戸

平均額：908円/月・戸（回答数：14行政区）

●その他の額

範囲：250円/年・戸 ～ 10,000円/年・戸

平均額：5,208円/年・戸（回答数：6行政区）

◆その他の意見

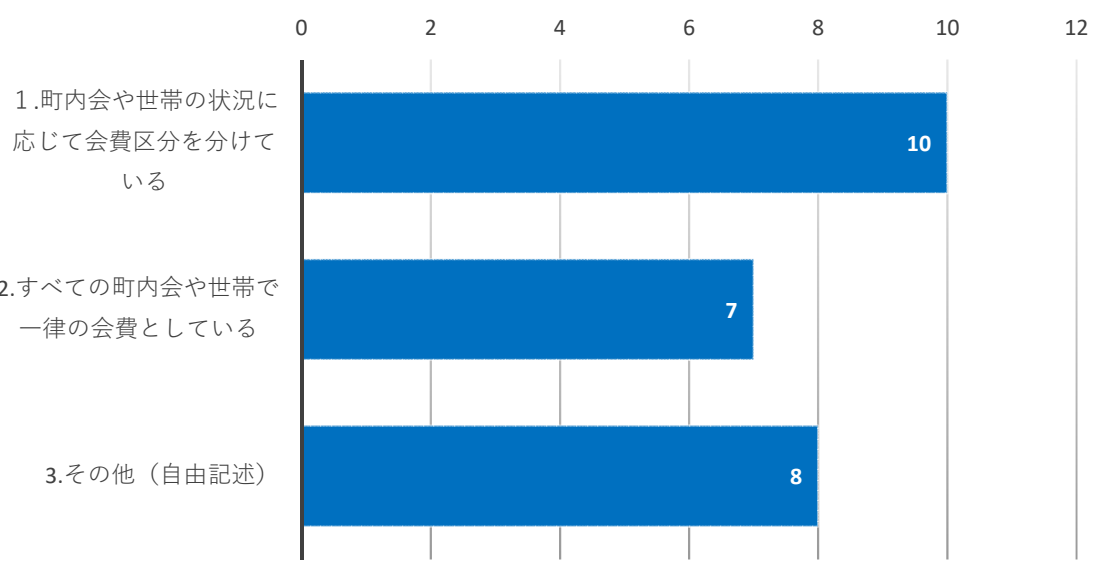
○町支給の運営費のみでまかなっている。

◆考察

○郊外における会費は、3,000円/年・戸から15,000円/年・戸まで幅広く分布。

○市街地は、会館が無いいためか多くの区が会費を徴収していない。

問3 高齢者世帯やアパートにお住いの世帯など、世帯の状況に応じて会費区分を分けたり、減免するなどの対応をしていますか。  
(当てはまるものを1つだけ選択)

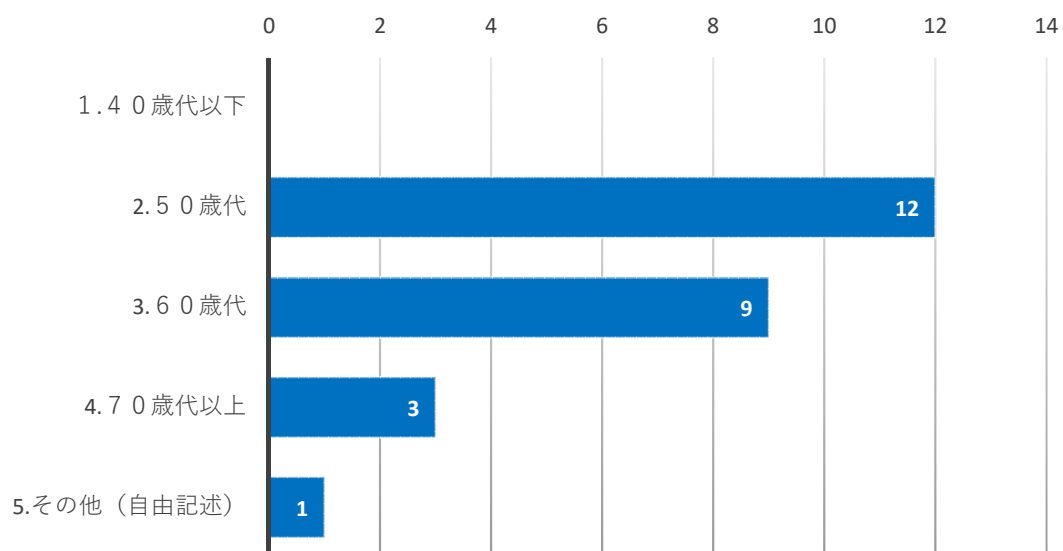


- ◆その他の意見
- 農業者が多く負担している。特に理由がある場合は、免除もあり得る。
  - 80歳以上1人世帯免除。
  - 農家、非農家、一般会員一律、独居老人は会費免除。
  - 規定はあるが現在なし。
  - 各町内で減免するなど対応している。（町内で異なる）
  - 集めていない。
  - なし。

- ◆考察
- 半数以上の行政区が、世帯状況等に応じて区費金額を分けている。
  - 郊外では、区費を徴収していない行政区もある。

問 4

行政区役員の平均年齢は何歳代ですか。  
(当てはまるものを1つだけ選択)

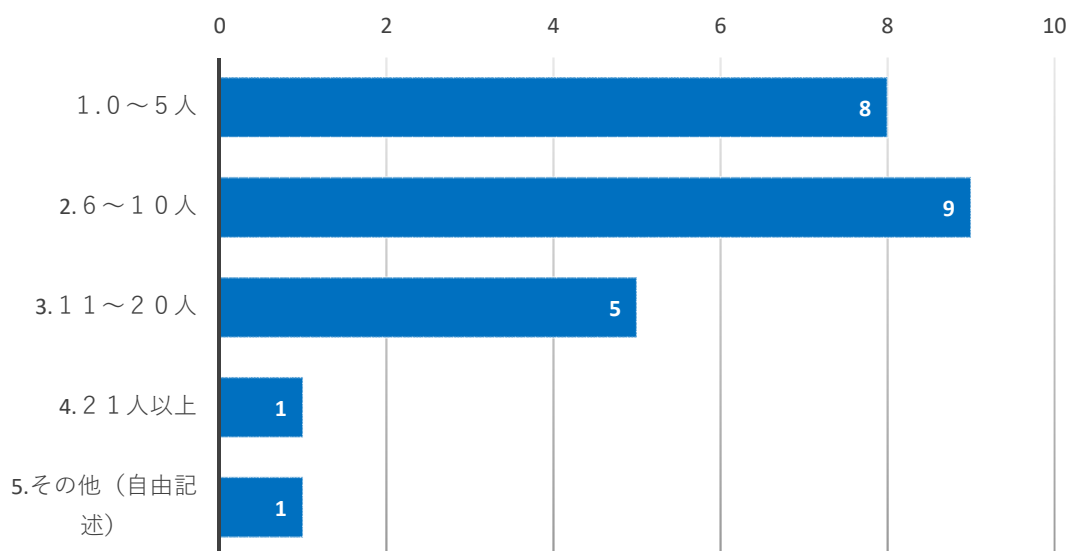


◆その他の意見  
○行政区長のみ。

◆考察  
○行政区役員は、主に50歳代から60歳代の方が担われている。

問5

行政区活動の中心となって取り組まれている方は、役員や役員以外の方も含めて何人いらっしゃいますか。  
(当てはまるものを1つだけ選択)

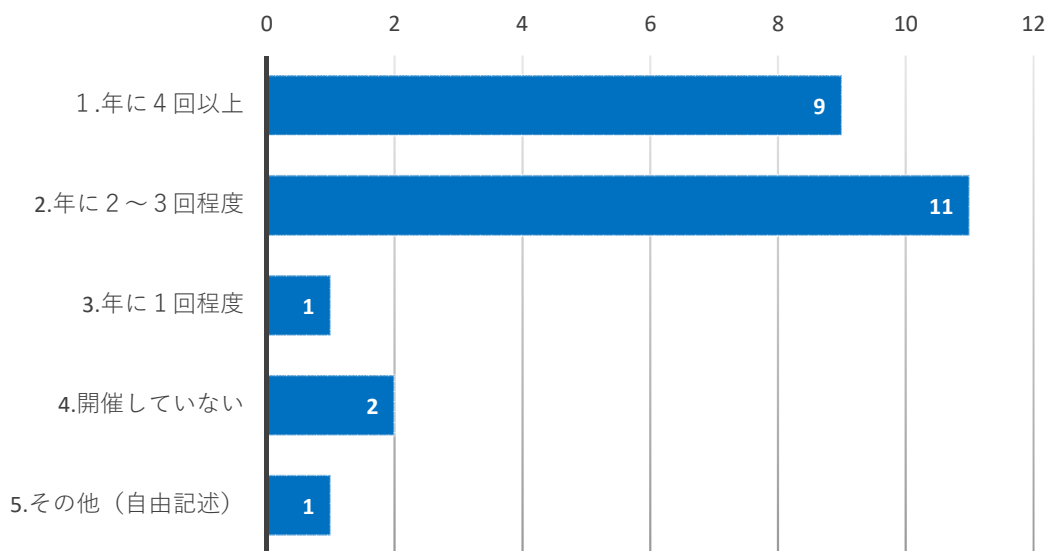


◆その他の意見  
○行政区長のみ。

◆考察  
○多くの行政区は、10人以下の役員数で運営されている。

問 6

行政区の会議は、どのくらいの頻度で開催していますか。  
(当てはまるものを1つだけ選択)



◆その他の意見

○役場からの依頼、役場主催の行政区長会議の内容を集約文書化し、各町内会に周知している。行政区長の役員改選は、2か年となっており、最終年に各町内会長を集め、行政区長を決定し、各町内会の問題等を協議します。

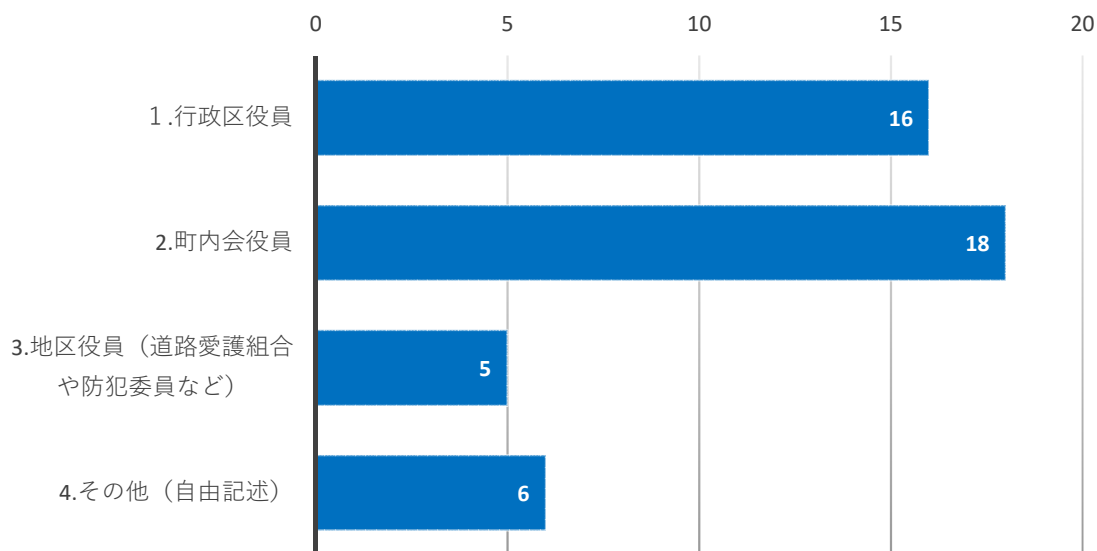
◆考察

○多くの行政区は、年2回以上の会議を実施しており、その半数が4回以上会議を開催している。

○市街地の行政区では、会議を開催していないケースもある。

問 7

行政区の会議には、どのような方が参加していますか。  
(当てはまるものをすべて選択)



◆その他の意見

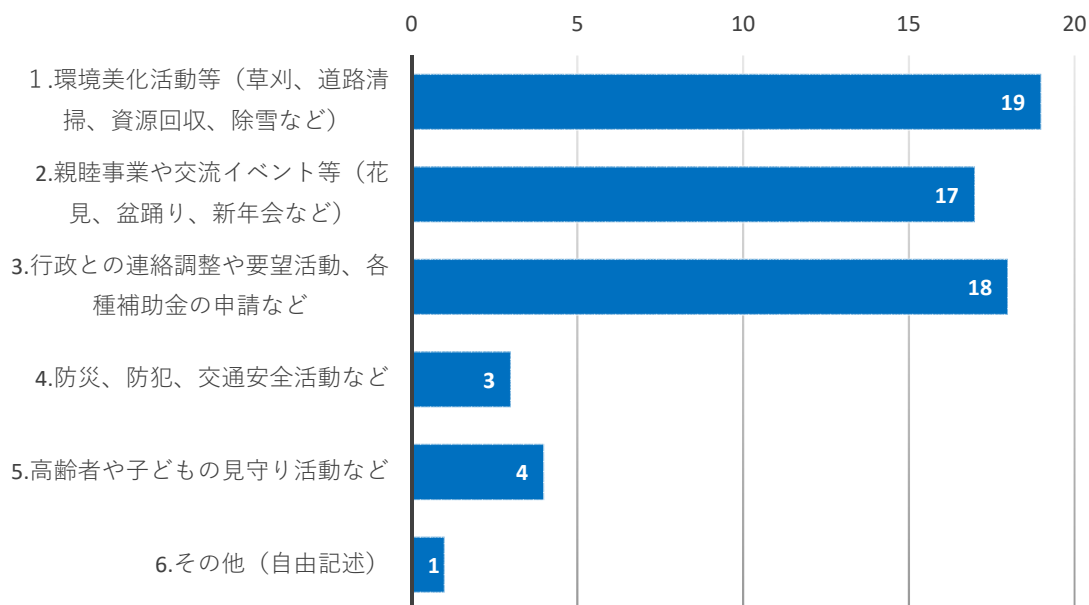
- 毎回ではないがJA関係者の参加もあり。
- 全員・全戸（計4件）
- 各町内会長

◆考察

- 行政区の会議に町内会役員も加わるケースが多い。
- 郊外では、役員に関わらず全戸参加としている区もある。

問 8

行政区で行っている主な活動はどのようなものですか。  
(当てはまるものをすべて選択)



◆その他の意見

○皆無

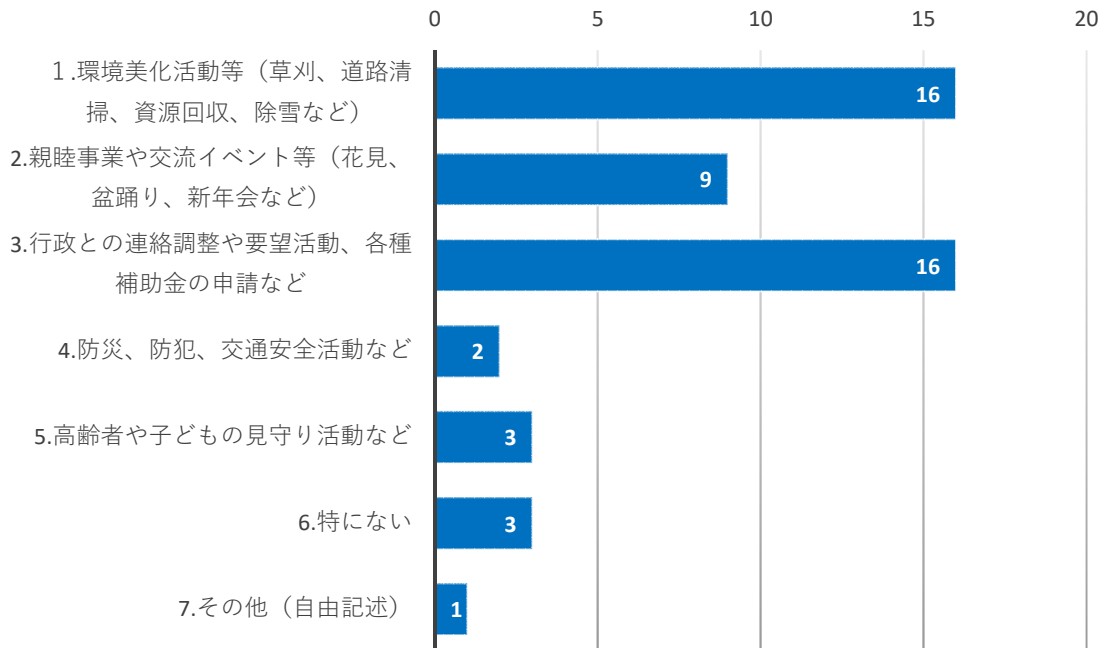
◆考察

○環境美化活動、親睦事業、行政との連絡調整が主な活動となっている。



問 9

行政区として力を入れている活動、また、今後力を入れて取り組みたい活動は何ですか。  
(当てはまるものをすべて選択)



◆その他の意見

○行政区 1 名の為。

◆特にない（理由）

○必要なことはしているから。

○行政区の活動はない。町内会単位での活動。

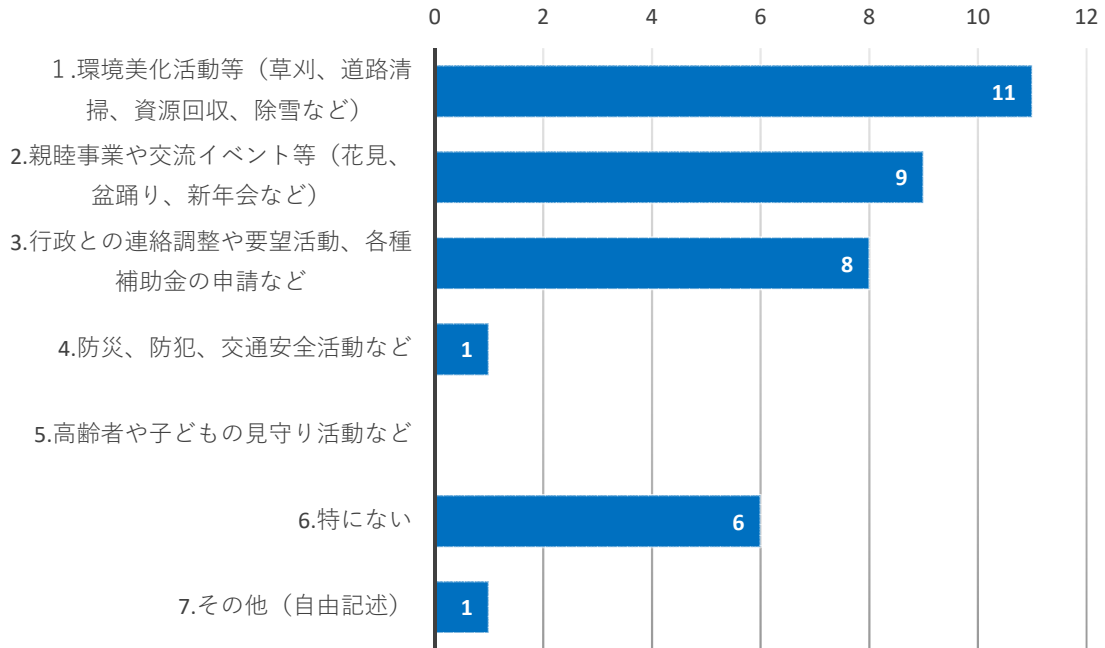
◆考察

○環境美化活動、親睦事業、行政との連絡調整が主な活動となっている。

○現在実施している事業と比較すると、親睦事業のニーズが若干減少している。

問 10

行政区が行っている主な活動のうち、特に負担が大きいものは何ですか。  
(当てはまるものをすべて選択)



◆その他の意見

○高齢者（独居老人）の見守り等は、老人会や社会福祉協議会が良く機能していると思う。

◆特にない（理由）

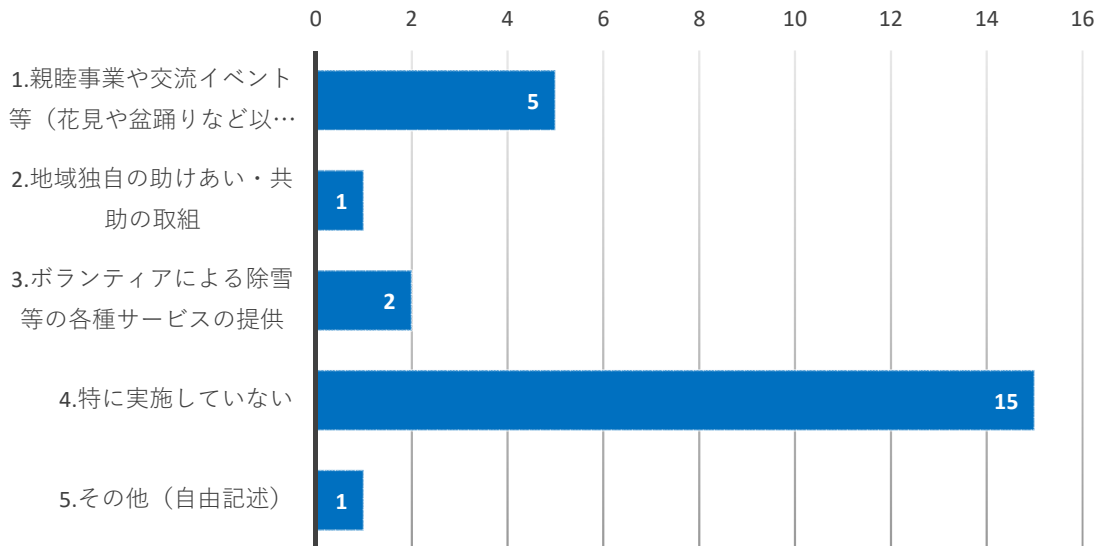
◆考察

○主要3活動（環境美化活動、親睦事業、行政との連絡調整）が平均して負担となっている。

○負担となっている活動は「特にない」という意見も多い。

問 1 1

行政区が独自で行っている特徴的な取り組みはありますか。  
(当てはまるものをすべて選択)



◆その他の意見

○地神祭（春・秋）

◆取組内容

1. 親睦事業や交流イベント等（花見や盆踊りなど以外）  
○夏の交流会、敬老会、ビールパーティ、焼肉、神社際 など
2. 地域独自の助けあい・共助の取組  
○老人一人住まい除雪
3. ボランティアによる除雪等の各種サービスの提供  
○除雪・高齢者宅前

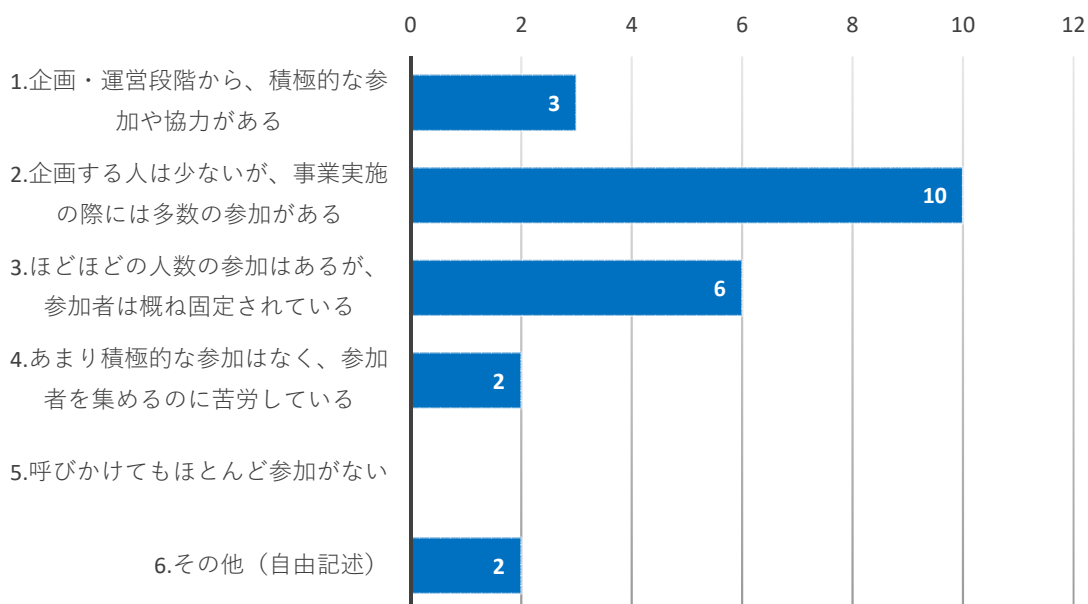
◆考察

○親睦事業の他は、「特に実施していない」という意見が多い。

<p>問 1 2</p>	<p>今後、他の行政区にはない特徴的な取り組みを進める考えはありますか。 (当てはまるものを1つだけ選択)</p>								
<div style="text-align: center;"> <p>0                    5                    10                    15                    20                    25</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.行政区独自の特徴的な取り組みを進めたい</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2.現状の内容で十分だと考えている</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>3.その他 (自由記述)</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>◆その他の意見 ○全くない。</p> <p>◆取組内容</p>		回答内容	回数	1.行政区独自の特徴的な取り組みを進めたい	0	2.現状の内容で十分だと考えている	22	3.その他 (自由記述)	1
回答内容	回数								
1.行政区独自の特徴的な取り組みを進めたい	0								
2.現状の内容で十分だと考えている	22								
3.その他 (自由記述)	1								
<p>◆考察 ○ほとんどの行政区が、特徴的な取り組みは必要なく、現状で十分だと考えている。</p>									

問 1 3

行政区活動への会員の参加状況はいかがですか。  
(当てはまるものを1つだけ選択)



◆その他の意見

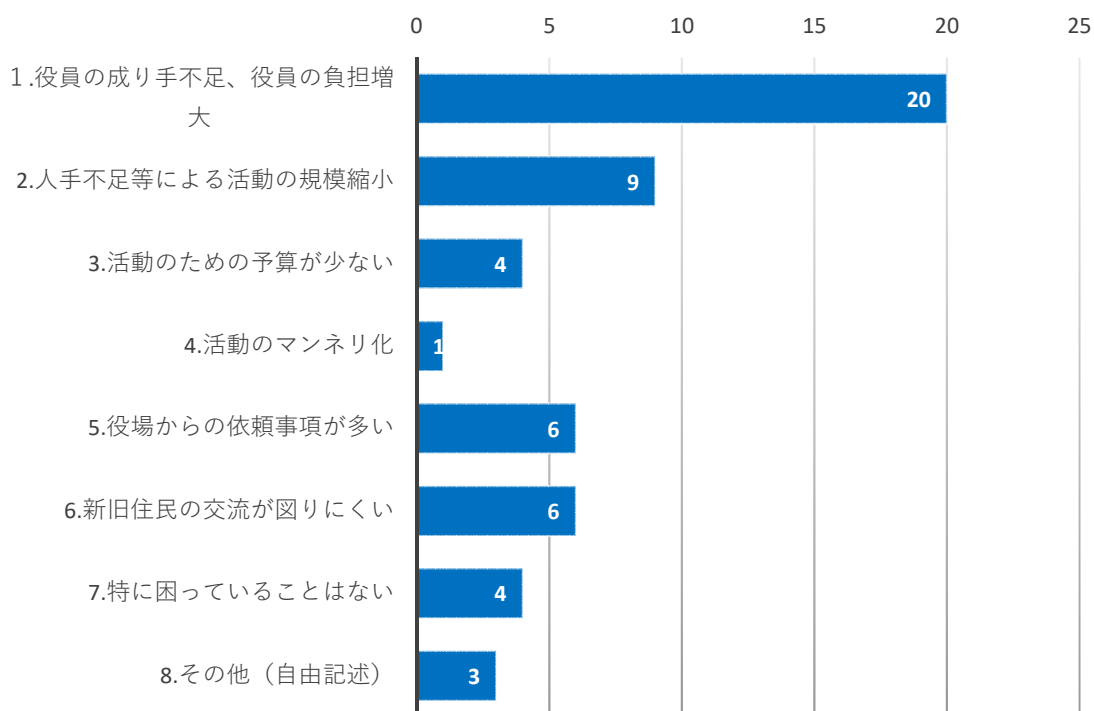
- コロナで行政区活動が出来ていない。
- 行政区の活動はない。

◆考察

- 行政区活動には、ある程度の参加がなされている。
- 参加者が固定されている傾向が見られる。

問 1 4

行政区活動を進める中で、どのようなことにお困りですか。  
(当てはまるものを3つまで選択)



◆その他の意見

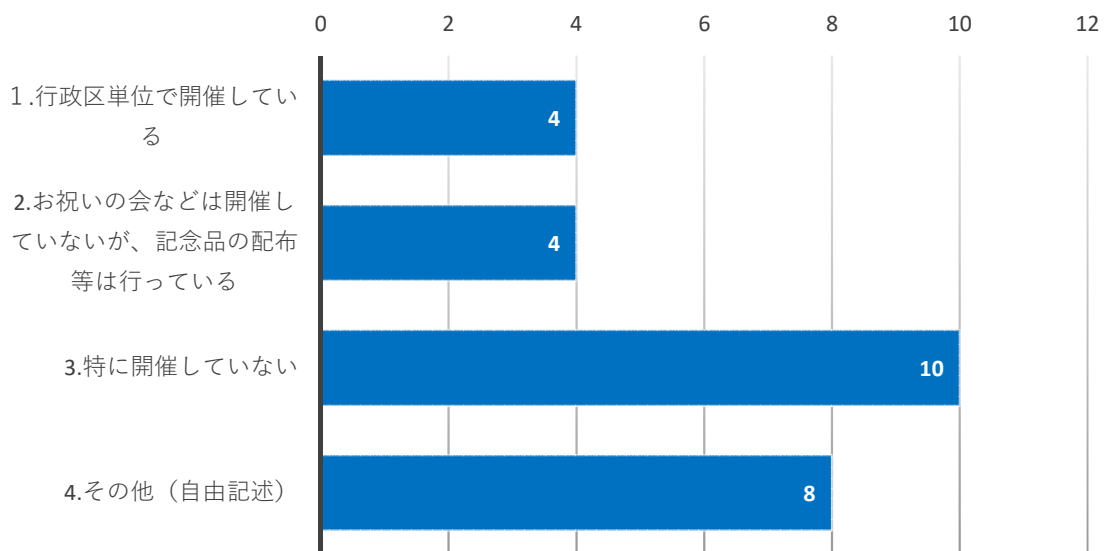
- コロナで思うような活動ができない。
- 役員は周り番、予算（徴収金額）の上昇はあり得る。
- 1名体制の為、負担が多い。

◆考察

- 役員の成り手不足、役員の負担増大が大きな課題。
- 人口減少により、活動の規模も縮小傾向にある。

問 15

行政区で敬老会を開催していますか。  
(当てはまるものをすべて選択)



◆その他の意見

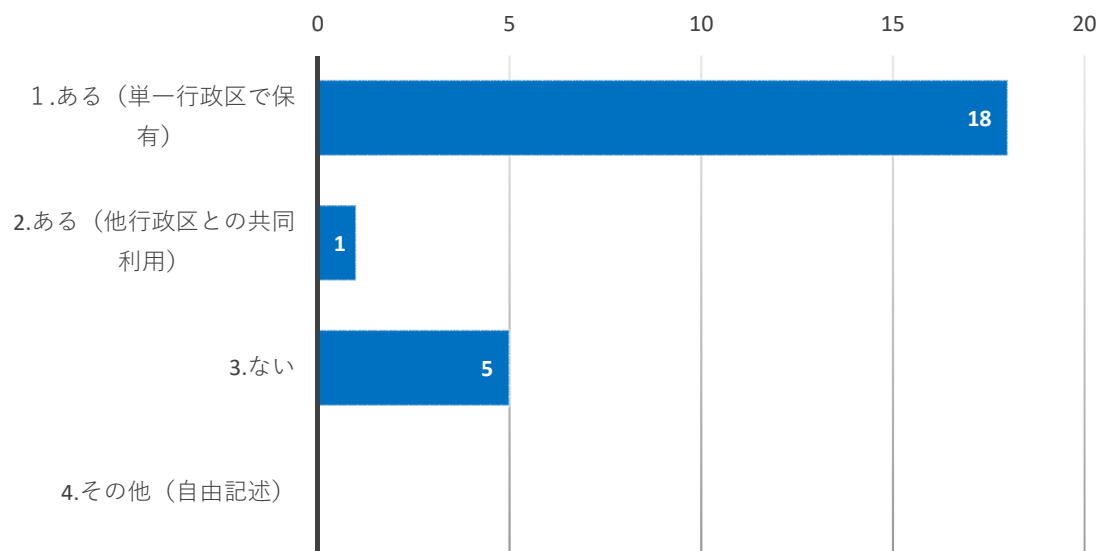
- 分館主催で開催している。(計6件)
- 連協(朗根内地区として行う)。

◆考察

- 郊外の多くでは、分館事業として実施されている。
- 市街地で開催されていない。

問16

行政区会館をお持ちですか。  
(当てはまるものを3つまで選択)



◆その他の意見

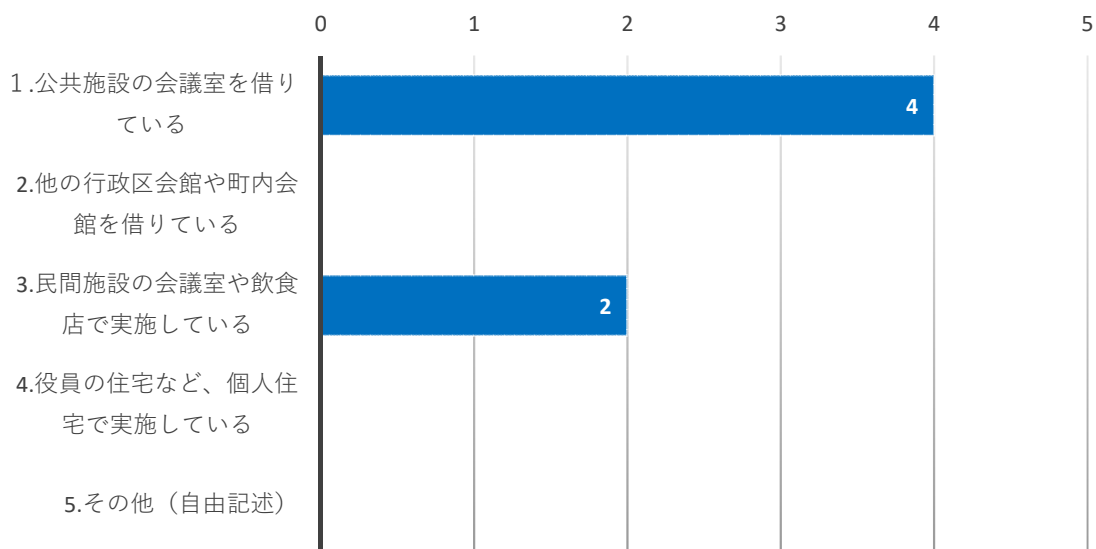
◆考察

- 郊外では、ほとんどの行政区で会館を保有している。
- 市街地で会館を保有しているのは、北区行政区のみ。



問 1 7

行政区会館をお持ちでない場合、会議等はどこで行っていますか。  
(当てはまるものをすべて選択)



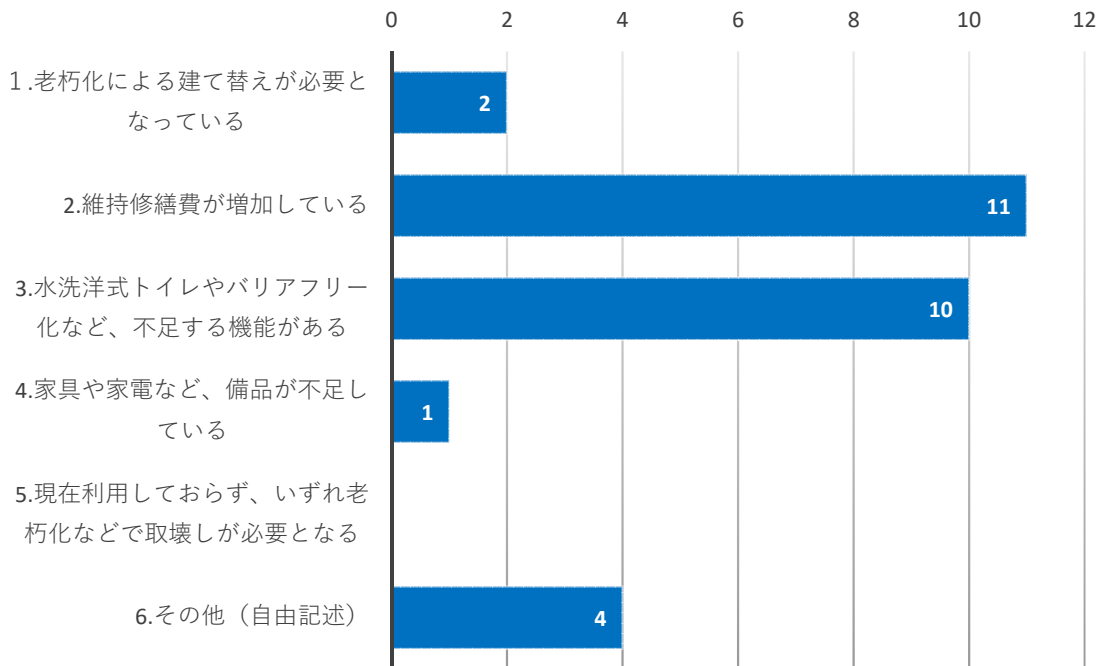
◆その他の意見

◆考察

○市街地の行政区では、公共施設や飲食店で会議を開催している。

問 18

行政区会館を維持する上で、どのようなことにお困りですか。  
(当てはまるものをすべて選択)



◆その他の意見

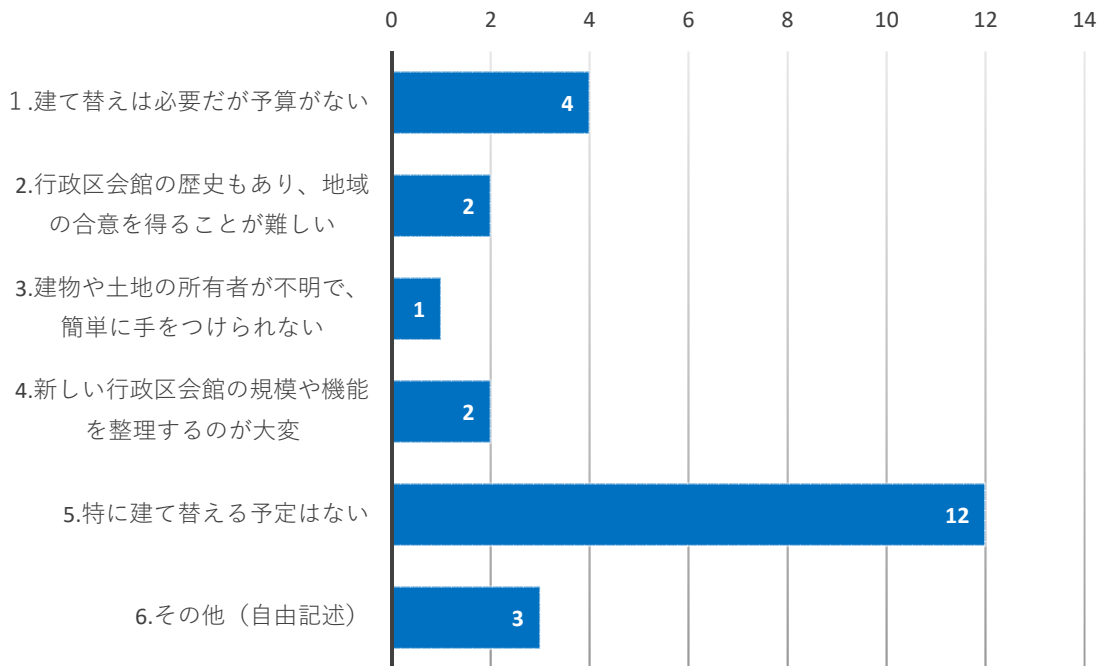
- 立地的に避難所として利用できない。
- 屋根の雪降ろし、除雪。
- 特に問題ない。
- 会館無し。

◆考察

- 会館の老朽化による維持修繕費が増加している。
- バリアフリーなど不足している機能も多い。

問 19

仮に行政区会館の建て替え等を検討する場合、どのような課題がありますか。  
(当てはまるものをすべて選択)



◆その他の意見

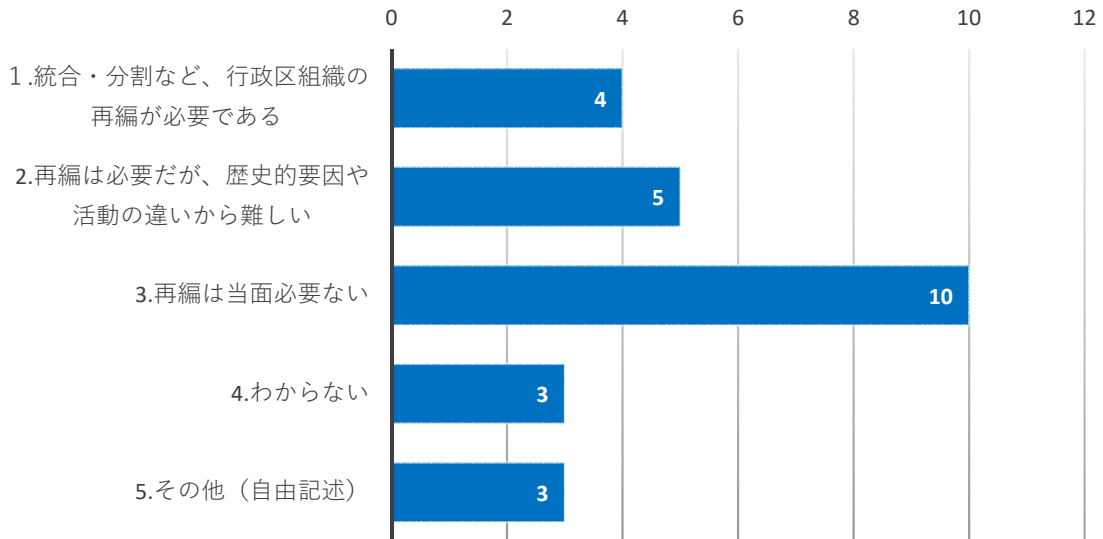
- 建替えるとすれば立地も重要かと思えます。
- コミュニティセンターの要望をしている。
- 会館は必要だが、維持がむずかしい。

◆考察

- ほとんどの行政区で会館の建て替えは予定していない。
- 建て替えが必要な会館については、予算確保や機能整理が課題。

問 2 0

今後の行政区運営の在り方を検討する上で、行政区の統合や分割など、組織の再編についてどのようにお考えですか。  
(当てはまるものを1つだけ選択)



◆その他の意見

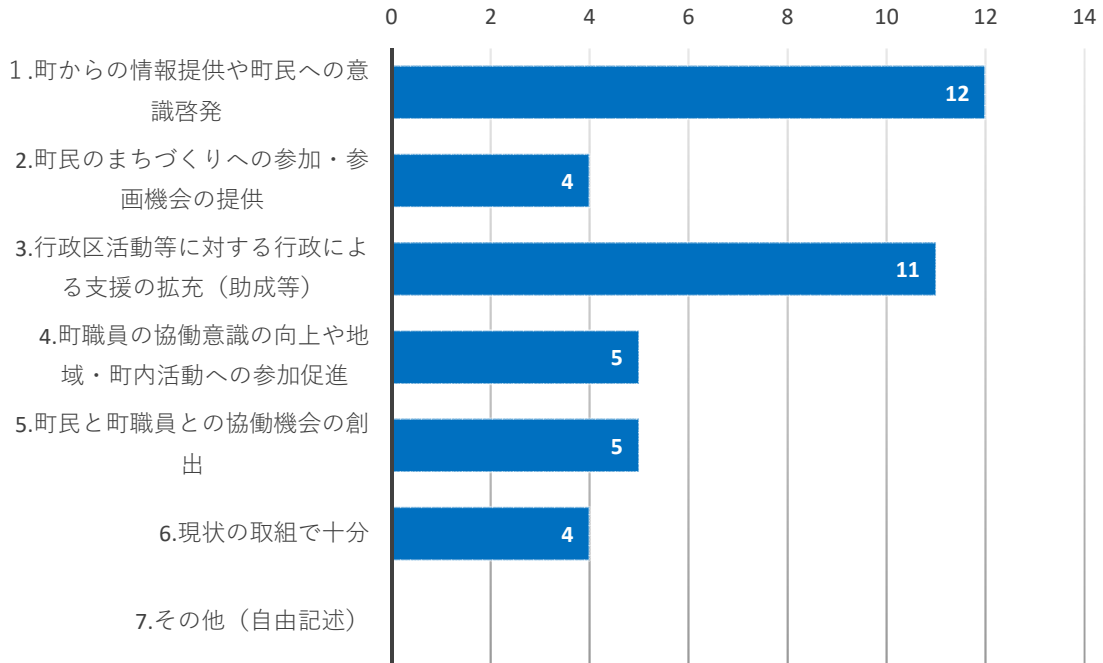
- 行政区内の町内会の統合が必要。憩と大曲。
- 将来は2に近い。
- 市街地の行政区は機能していない。町内会単位の活動が主。

◆考察

- 半数以上が、当面再編の必要はないと考えている。
- 再編の必要性はあっても、合意形成に課題がある。

問 2 1

町民と町が協働でまちづくりを進めるため、必要となる取り組みはどのようなものだと思いますか。  
(当てはまるものを2つまで選択)



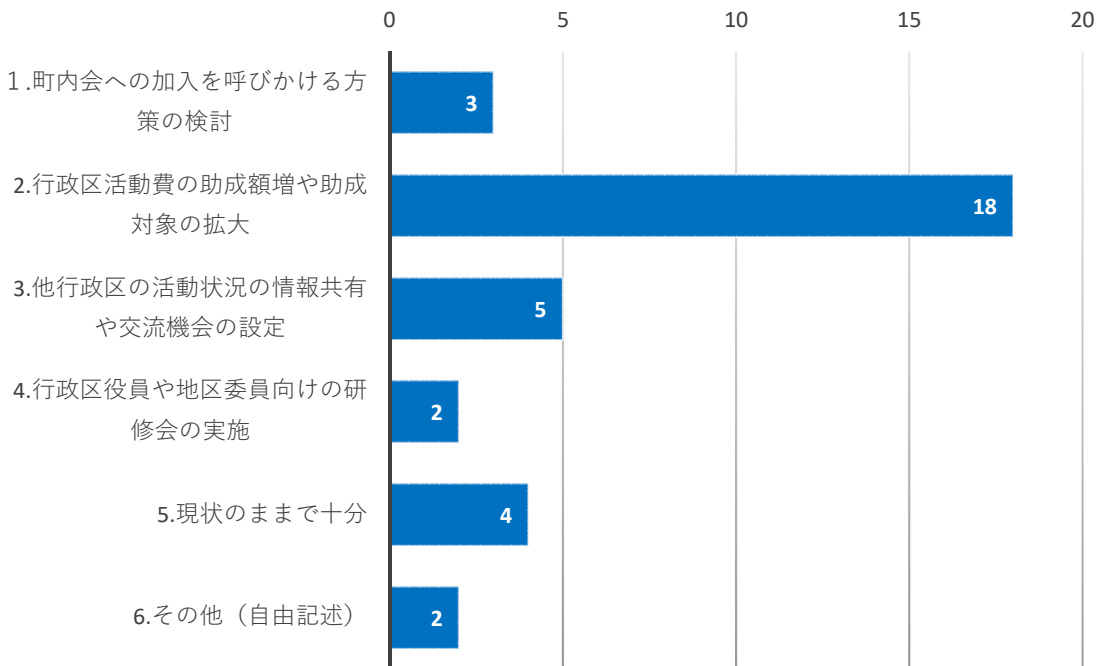
◆その他の意見

◆考察

- 行政からの情報提供、町民への啓発活動が求められている。
- 行政からの支援拡充（助成等）に対する意見も多い。
- 町職員に地域活動に係わることを希望するニーズも多い。

問 2 2

行政区活動を活性化させるためには、町からどのような支援が必要ですか。  
(当てはまるものを2つまで選択)



◆その他の意見

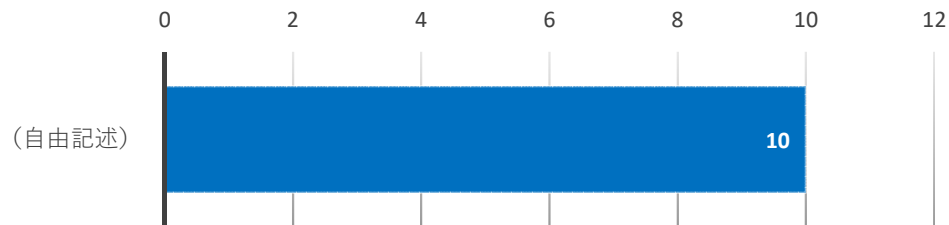
- 任期が一年なので、経験不足のまま任期を終える。
- 行政区役員体制の充実、行政区の役割・仕事内容の統一、明確化。

◆考察

- 活動に対する助成増額や助成対象範囲の拡大を希望されている。
- 他行政区との情報交換や交流機会の設定にもニーズがある。

問 2 3

行政区活動に関する意見や町政に対しての要望・ご意見についてお聞かせください。  
(自由記述)



◆ご要望、ご意見

○高齢化および生活（仕事）スタイル、思考の多様化等も関係し、役員の多さに対応しづらいことが問題としてあります。（改選時の人間関係等のストレス大）

○ゴミのポイ捨て問題について、近年コンビニの弁当、あき缶、ペットボトル、ウエットシートなど道路に投げ捨てが多くて困っています。あまりにも多く時々拾っています。看板を立てても捨てられているので町でも何か対策していただきたいと思います。弁当殻はきつねもかじっているので、きつねにもよくありません。

○これからもよろしくお願いします。（計2件）

○道路の段差を補修してほしい。

○町内会の戸数が減少しているのに、農協、役場関係の役員の数が変わらないので、1人でいくつもの役員を兼務しているのが現状です。それも、そろそろ限界が来ているのも現実です。

○農業、後継者、減少の中で最後非農家として、住み続けたいと思っている方の居住をどのように整備して行くか。老後、体が動けるうちは生まれた場所ですごしたい希望にそえる住居（近くには七彩通所施設がある）人口減少の中にも農業地域として肥よくな大地を規模拡大しながら維持しつつも、少数の子供達が思いえがいた活動が出来るよう配りよしたい。主産業、農業を共に地域住民や、訪問者、新規住民とのコミュニケーション、美瑛町内の一地域としての発展を役割を担うための施設（長期的有効な物として）についてはどう思いますか。

○元々この地区の住人だった世帯が2軒、転出され人口減少の波を実感しております。さらにもう1世帯の方も転出予定という事で何か手だては無い物かと考えておりますが、良い考えという物が思いあたりません。現在進行中のコミュニティセンターの案件も、その中の大きな一つの考えではありますが、箱が出来ただけでは、うまくいきませんので、合わせた中での活動の計画もそうですし、活動が生きる様な施設や町の協力が不可欠だと思いますので、よろしくおねがいしたいと思います。

○美瑛町行政区規則（趣旨）は地域住民の自治組織との連携を密にするための行政区を設置し、自主的な組織の協力を得て、町行政の民主的かつ効率的な運営を計るためとなっているが、現在町全体で行政区では行政区の役員体制が充実している行政区と私どものように1名体制で行なっている行政区もありはたして、行政区が必要なのか、行政区会館等ある所は必要であると思いますが、又、役場からの依頼（各委員：「民生委員・防犯委員・固定資産補助員など」町道補修要望調査）は役場で調整（各町内会順番など）できるのではないかと、行政区の仕事内容を明確化にすべきだと思います。

◆考察